英国の三大景勝地とロンドンにそれぞれ連泊です　千歳発着14 日間 ㈱世界紀行

スコットランド・イングランドとロンドン散策の旅

ご旅行期間とご旅行代金　［ご旅行代金には燃油サーチャージが含まれております］

2024年 **5月14日(火)発～5月27日(月)着…¥875,000**

お一人部屋利用追加料金 ¥98,000

アイリーンドナン城

グラスミア［湖水地方］

バイブリー［コッツウォルズ］

バートン・オン・ザ・ウォーター［コッツウォルズ］

ツアーのポイント

■イングランド・スコットランドに加え、ロンドンも巡る毎日がハイライトの旅です。
■コッツウォルズ、湖水地方、スカイ島、ロンドンにそれぞれ連泊です。
■新緑の美しい時期に合わせました。
■イギリスならではのパブへもご案内します。

【コッツウォルズ地方】
どの村も、こぢんまりとしたハチミツ色の石造りの家並みが続き、のんびりとした空気が流れています。
【湖水地方】
美しい湖群と緑に彩られた湖水地方。細い峠道が幾つもの湖を結び、突然ピーターラビットが飛び出してきそうな美しい風景が広がっています。
【スコットランド　ハイランド地方】
飾られることなく、あっと言わせるものは少ないものの、水と丘がつくる景観は、幻想的な雰囲気に包まれています。

カールトンヒルからのエジンバラ旧市街

アーカート城とネス湖

ロンドン・ブリッジ

ハイランド地方の魅力

『**スコットランドの素晴らしさはハイランドを旅しなければわからない**』。1日の間に天候はめまぐるしく変わり、朝昼夕とその景観はさまざまな表情を見せます。
荒涼とした谷間に激しく流れ込む小川、緑の台地、奇岩、海に落ちる断崖、岬の故城が歴史に刻印を残す岬の古城、今もゲール語を話す人々、赤茶色で長毛のハイランド牛、タータンチェックとバグパイプ、懐かしい民謡と楽しいケリーダンス、そしてシングルモルトのスコッチ。
「**景観そのものが心の琴線に触れる土地**」スコットランド・ハイランド地方へぜひお出かけください。

スカイ島

ご利用予定ホテル

■ストラットフォード・アポン・エイヴォン／ファルコン・ホテル、クラウン・プラザ、ヘイトロップパーク、ホリデイ・イン、メルキュール
■湖水地方／ホワイト・ウォーター、オールド・イン・グランド、バーンサイド、ベルズ・フィールド、ビーチ・ヒル、ワイルド・ボア、ローウッド
■エジンバラ／ホリデイ・イン、ロイヤル・テラス、エイペックス・インターナショナル
■スカイ島／ボスヴィル、ポートリー
■ロンドン／ミレニアム・グロスター、ホリデイ・イン・ケンジントン・フォーラム
※上記ホテル又は同等クラスとなります。

ご旅行条件

■募集定員/14名様定員
■最少催行人員/8名様
■お食事/朝食11回・昼食2回・夕食10回
※朝食はイングリッシュ・ブレックファスト、又はスコティッシュ・ブレックファストです。昼食が含まれておりませんが、英国の場合、昼食用のレストランの数が少なく、場所も限定されてしまいます。一日でお天気の変わりやすいイギリスで、決まった時間にそこにいなければならないという、日程が制限される状態をさけるため、あえて含めておりません。朝食もボリュームがありますので、添乗員が各地で軽食をご案内します。
■千歳・羽田空港使用料/￥4,430(別途必要)
■国際観光旅客税[出国税]/￥1,000(別途必要)
■弊社では燃油サーチャージを別途徴収いたしません。
■千歳空港より、全行程、社員添乗員同行
■トランク往復無料託送サービス
［ご自宅～空港～ご自宅］
※ビジネスクラス利用追加料金はお問合せください。
※大阪発着:同一料金
※成田発着:￥10,000引き

※右記の時間は、すべて現地時間で表示されております。
※現地の都合によりスケジュールが変更される場合がございます。その場合でも極力日程に従って旅行サービスがお受けになられるよう万全の手配努力を致します。
※表記の「○」は食事の有を示します。「✈」は機内食、「×」の食事は含まれておりません。

	都市名	スケジュールと見どころ/お食事と宿泊地
1	千　歳 羽　田	スーツケース無料託送サービス　ご自宅～空港 ■夜、千歳空港より日本航空にて、羽田空港へ。 ■深夜、カタール航空にて、ドーハへ[01:00発]。 ×・×・✈［機中泊］
2	ドーハ バーミンガム ストラットフォード	■早朝、ドーハ到着後、カタール航空を乗り継ぎ、イングランドのバーミンガムへ[06:30着／08:05発]。 ■着後、入国審査ののち、専用バスにてストラットフォード・アポン・エイヴォンへ[13:15着]。 ≪ストラットフォード・アポン・エイヴォンに連泊です≫ ✈・✈・✈・○[ストラットフォード・アポン・エイヴォン泊]
3	ストラットフォード コッツウォルズ	■終日、ハチミツ色のコッツウォルズ地方滞在。 ウィリアム・モリスが愛した**バイブリー**、『コッツウォルズのヴェニス』と称され、可愛らしい小川が流れる**バートン・オン・ザ・ウォーター**、ブロードウェイ、藁葺き屋根の家々が印象的なチッピング・カムデンや、ブロード・カムデンなど絵画のような町や村を巡ります。 ○・○・○[ストラットフォード・アポン・エイヴォン泊]
4	ストラットフォード 湖水地方	■午前、シェイクスピアの生家(外観)や、ハーヴァード・ハウス、シェイクスピアの学校(外観)など、木骨組の家々が可愛らしい**ストラットフォード・アポン・エイヴォン**の街の散策へご案内いたします。 ■その後、専用バスにて、北イングランドの湖水地方へ。 ≪湖水地方に連泊です≫　○・○・○[湖水地方泊]
5	湖水地方	■終日、**世界遺産　湖水地方**滞在。 ■午前、ニアソーリー村にある『**ピーターラビット**』の絵本作家ビアトリクス・ポターの家「**ヒルトップ**」へご案内します。また、湖水地方の可愛らしいグラスミアの村も訪ねます。 ■午後、ハヴァースウェイトからレイクサイドまで**蒸気機関車**に乗車し、レイクサイドからボウネス・オン・ウィンダミアまでウィンダミア湖を**遊覧船**でクルーズします。　○・×・○[湖水地方泊]
6	湖水地方 ハドリアヌスの長城 エジンバラ	■午前、専用バスにて、イングランドとスコットランドの境界線にある、ローマ帝国時代に築かれた**世界遺産　ハドリアヌスの長城**をご覧いただきます。 ■その後、スコットランドの都・エジンバラへ。 ■着後、**世界遺産　エジンバラ旧市街**の観光。巨大な岩山の上に築かれた**エジンバラ城**、エジンバラ城と王室の宮殿とを結ぶロイヤル・マイル、エジンバラの中心部が一望できる**カールトンヒル**などを訪ねます。　○・×・○[エジンバラ泊]
7	エジンバラ グレンコー スカイ島	■午前、専用バスにて、ハイランド地方へ。民謡に歌われたローモンド湖や、『スコットランドのアルプス』と呼ばれる美しい緑の谷**グレンコー**、英国最高峰ベン・ネヴィス山の麓**フォートウィリアム**に立ち寄ります。 ■夕刻、今も残るゲール語の世界・スカイ島へ。 ≪幻想的なスカイ島に連泊です≫　○・×・○[スカイ島泊]
8	スカイ島	■終日、『**翼の島**』**スカイ島**滞在。切り立った岩山が見事なオールドマン・オブ・ストールの眺望や、キルト・ロックなど雄大な自然をご堪能ください。天候が良ければ、エメラルドグリーン色の美しい**妖精のプール**へご案内します(往復1時間強の道をハイキングいたします)。また、パステルカラーの港町**ポートリー**の散策もお楽しみください。　○・×・○[スカイ島泊]
9	スカイ島 ネス湖 インヴァネス	■午前、ロッホアルシュ海峡の橋を渡り、デュイック湖に浮かぶ幻想的な**アイリーンドナン城**(外観)に立寄り、ネス湖畔の廃墟と化した古城**アーカート城**へご案内します。美しい**ネス湖**とのコントラストが見事です。 ■夕刻、ハイランド地方の中心地・インヴァネスへ。 ○・×・○[インヴァネス泊]
10	インヴァネス ロンドン	■午前、航空機にてロンドンへ。 ■着後、地下鉄[チューブ]等を利用し、**世界遺産　ウエストミンスター寺院**や**大英博物館**、**バッキンガム宮殿**等へご案内します。 ≪ロンドンに連泊です≫　○・×・○[ロンドン泊]
11	ロンドン	■終日、ロンドン滞在。 ■地下鉄[チューブ]等を利用し、**ナショナル・ギャラリー**、**ビッグベン**(外観)、また、テムズ川の大観覧車「**ロンドン・アイ**」の乗車や、**ロンドンブリッジ**、ハロッズでのお買い物へもご案内します。 ○・×・○[ロンドン泊]
12	ロンドン ドーハ	■午前、出発まで自由行動[実費]。添乗員もお手伝いいたします。 ■午後、カタール航空にて、ドーハへ[16:00発]。 ■着後、カタール航空を乗り継ぎ、帰国の途へ。 ○・×・✈［機中泊］
13	成　田	■夕刻、成田空港到着後[18:35着]。入国後、ホテルバスにて、空港近郊のホテルへ。　✈・✈・×[成田近郊泊]
14	羽　田 千　歳	■午前、リムジンバスにて羽田空港へ。 ■午後、日本航空にて千歳へ。着後、解散。 スーツケース無料託送サービス　空港～ご自宅　○・×・×